

事業実績シート（研修及び調査・研究）

1 事業の概要

協会事業名	<input checked="" type="checkbox"/> 研修機関派遣事業（ <input type="checkbox"/> 市町村アカデミー <input checked="" type="checkbox"/> 国際文化アカデミー <input type="checkbox"/> NERC） <input type="checkbox"/> 地方4団体研修及び調査・研究事業			
自治体(団体)事業名				
所管局部課	自治体（団体）名	所管部・課名	担当者名	連絡先（TEL）
	松浦市	政策企画課	山口 千尋	0956-72-1111
事業期間	開始年	平成4年4月（26年目）		
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他[]			
実施期間	（開始日）平成30年9月4日 （完了日）平成31年2月6日			
委託した場合の委託内容	委託先機関名		担当者名	連絡先（TEL）
	（委託内容）			
研修及び調査・研究の目的 ※実施前に予想していた目標・目的を記載ください。	対象（誰を・何を）		目標・目的	
	松浦市職員		高度で専門的な知識や能力を習得することにより、住民福祉の向上、地域の活性化を図り、地域の課題に適切に対処するための人材を育成する。	
研修及び調査・研究の具体的内容 ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように記載してください。	<p>公益財団法人全国市町村研修財団の所管する全国市町村国際文化研修所において開講されている市町村職員を対象とした職員研修に職員を派遣し、地方創生の推進に向けて多様な課題を幅広い視野と柔軟な発想で解決する力を養う研修を実施することにより、国際理解と国際感覚を持った企画力・課題解決力の高い人材の育成を目指すもの。</p> <p>当該助成事業は、市町職員が受講のために要する旅費及びその他の諸経費について、市町に対してその一部を助成することにより、当該研修所研修の受講を促進し、職員の能力向上を図り、地域住民の福祉の向上に資することを目的としたものである。</p>			
研修及び調査・研究の背景、これまでの経緯及び現状	（事業開始の背景）			
	<p>平成4年度に市町村職員の国際化対応能力を向上させるための専門的研修を行うことを目的として市町村職員中央研修所が開設されたことを受け、効率的かつ効果的な行政運営を目指して当該研修所への派遣を行っている。</p>			
（経緯・現状）				
<p>少子・高齢化の進展による人口減少や地域経済社会の構造変化が進む中で、職員に求められる知識や能力について、高度で専門性の高いものとなってきていることから、当該研修所への派遣を行い、職員の能力向上に努めている。</p>				

事業実績シート（研修及び調査・研究）

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算				
事業費（円）		0	0	141,680				
(財源内訳)	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	市町振興共同事業助成金	0	0	94,452				
	一般財源	0	0	47,228				
目標・目的指標	指標名		指標設定の考え方	単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	全国市町村国際文化研修所 派遣職員数	年度内派遣職員数		目標	0	0	2
					実績	0	0	2
					目標達成率（％）	100	100	100
	②				目標			
					実績			
					目標達成率（％）			

3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 実施することによるメリット
	<p>(内容、程度等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 同じ職種に携わる職員同士が一同に会し、自治体の現状や課題を様々な視点で議論する中で職員の能力向上を図る。 ・ 研修で学んだ各自治体の取組みを持ち帰り、職場内で情報を共有することで今後の業務見直し等に活用できる。 ・ 受講者とのコミュニケーションを通じて、情報交換や交流を図り自身の業務意識の向上（モチベーションアップ）に繋がる。

事業実績シート（研修及び調査・研究）

4 有効性の点検、実現性の点検

有効性の点検	（１）目標（目的）指標の達成状況	
	<input checked="" type="checkbox"/> 目標（目的）指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 目標（目的）指標の実績値は、目標を下回った	
実現性の点検	（２）実施前、想定していた目標・目的が達成できた理由またはできなかった理由	
	目標２名に対して、予定通りの研修受講ができた。 研修期間が受講者の繁忙期ではなく、希望者が受講しやすい時期であったことも達成できた理由と考える。	
実現性の点検	（１）事業への反映	（具体的内容）
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は事業（実務）に反映できる <input type="checkbox"/> 成果は事業（実務）に反映できない	２名とも事業課職員であり、今後の事業において研修で習得した知識を活かすことにより実務に反映できる。
	（２）公共性の評価	（具体的内容）
	本研修及び調査・研究を通じて <input type="checkbox"/> 住民へ利益を還元できる <input checked="" type="checkbox"/> 住民へ利益を将来的に還元できる <input type="checkbox"/> 住民へ利益を還元できない	受講者のうち１名は食と観光のまち推進課、もう１名は水産課の職員であり、インバウンドや海外販路拡大の知識を習得することにより、長い目で見て将来的に住民へ還元できると考える。

5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了（完了）	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> 目標・目的未達成	<input type="checkbox"/> 目標・目的達成	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
実現性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業へ反映	<input type="checkbox"/> 事業に反映できない	<input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
具体的内容	行政サービスの向上に直接つながる事業ではなく、間接的な効果を求める事業であるが、当該事業の効果は高く、継続（現状維持）する必要があると考える。				